



みんなが安心して過ごせる学校づくりを！鶴見区 子ども会議

「子ども会議に参加して」6年3組 溝上 纏

私は、学校代表として鶴見区子ども会議に参加しました。他の小中学校の説明を聞いて、私が心に残ったことは二つあります。それは「他学年との交流」と「外国につながる友だちとの交流」です。

下野谷小では、「ハピフレ」というたて割り活動で「他学年との交流」を行っています。海、山グループに分かれ、一つのグループに1年生から6年生までが入っています。なぜ、「ハピフレ」という名前にしたかと言うと1年生にも分かりやすくするためです。「ハピ」は「ハッピー」、「フレ」は「フレンド」や「ふれあい」という意味があります。

また、下野谷小には外国につながるの友達がいっぱいいます。潮田小のように廊下や教室にいろいろな言語の挨拶を掲示し、みんなで覚えて友達になりたいと私は考えています。

私はこの会議で、他の学校の取組を知り、下野谷小でももっとできることがないか考えました。これからも工夫し、「誰もが居心地のよい学校」にしていきたいです。



お菓子づくりの秘密を知った！森永工場見学(3年)

8月31日(水) 森永製菓株式会社鶴見工場の見学に行きました。子どもたちにとって身近なお菓子がどのように作られるのか、そもそも材料はどこからやってくるのかなど、たくさんのことを学ぶ機会になりました。

機械が安定して同じスピードで動く様子を見て、「こうやってたくさんのお菓子が作られているんだね」と感想をもつ子どももいました。また、公共機関での過ごし方・ルールやマナーを確認でき、今後につながる活動になりました。



歴史の重みを学んだ！横浜市歴史博物館見学(6年)

9月1日(木)に、横浜市歴史博物館へ校外学習に行きました。今回は、「自分で計画を立てられること」・「時間を守って行動すること」を目標とし、集合場所を学校ではなくJR鶴見駅にしました。

あいにくの天気でしたが、徒歩や公共交通機関を利用して、全員が無事駅に到着することができました。次回の鎌倉見学に今回の学びを生かしていけたらと思います。

歴史博物館では、社会科の事前学習で学んだことを再確認する姿や、新たな発見に「へ～！そうなんだ！！」と驚く姿など、様々な表情が見られました。実際の遺跡や展示物を見ることでより学びが深まりました。



充実の初・宿泊学習！野島宿泊体験学習(4年)

9月2日(金)～3日(土)に野島宿泊体験学習に行きました。宿泊体験を通して、公共のマナーや集団生活のルールを身につけ、協力して行動することをめあてに活動に取り組みました。係や実行委員を決めて、計画・準備の段階からそれぞれが自分の役割を理解し、責任感をもって一生懸命に取り組んでいました。自分たちで決めたスローガン「みんなで協力 ハッピー野島」には、「全員が楽しいと思えるような宿泊体験にしたい」という子どもたちの熱い思いが込められています。宿泊体験学習では、友達や周囲を気遣い、個人ではなくみんなで楽しむという意識が高まっており、たくさんの笑顔がみられました。自分たちで楽しい宿泊体験を作り上げていました。この2日間の体験で、子どもたちの成長する姿がみられ、それは今後の活動の中でも生かされていくと思っております。

事前の準備から当日のお見送り、お迎えに至るまでのご協力ありがとうございました。

1日目 野島海上に強風注意報が発令されたため、残念ながらいかた体験は中止となりました。代わりに、プラネタリウム鑑賞後は「はまぎん子ども宇宙科学館」で体験プログラムを楽しみました。



出発式の様子



プラネタリウム鑑賞後、昼食



体験プログラムに挑戦中



入所式



キャンドルファイヤー 「ちりめんモンスターをさがせ！」



食事の様子

2日目 晴天の中、フォトラリーやみなとみらい博物館、日本丸の見学を楽しみました。



フォトラリー



退所式



日本丸見学



帰校式



学校・地域コーディネーターより

今年度の水泳学習は昨年と違い学年ごと実施でき、無事に怪我無く5回できました。

ボランティアの皆さんには見学の児童の見守り、プールサイドの水まきなどたくさんご協力いただきありがとうございました。ボランティアの方がいなければ実施できない学年もありましたのでとてもありがたかったです。まだまだボランティアのご案内をしますので随時ご協力をお願いします。